

生成AIとAIエージェントの基礎研修 -製造領域における課題解決の新アプローチ-



本研修では、近年急速に発展する生成AI・エージェントを理解し、実務への活用の基礎知識を習得することが目的です。製品開発におけるハザード予測・論理異常検知といった抽象度の高い課題を通じ、AIを活用した課題解決方法を身につけます。第一部では、ChatGPTなどに代表される大規模言語モデル（LLM）の基本原則を解説します。続いて、知識検索を組み合わせる精度を高めるRAG（Retrieval-Augmented Generation）の仕組みと現状での限界を紹介し、AIエージェントの自律的推論プロセスを学びます。第二部では、RAGを活用して製品のハザードを予測するAIエージェントの構築デモを紹介します。実際にAIがどのように情報を収集・分析・判断を支援するかをご紹介します。第三部では、論理的な矛盾や仕様逸脱を検知する最新事例を紹介し、品質・リスク管理への応用可能性を探ります。第四部では、波面センサを対象にハードとAIの協調設計を紹介します。「物理とAIの融合」による高速化によって新たな価値創出を示します。AIの知識がない初心者でも理解できる内容で構成されており、「AIの可能性を知りたい」「自分の業務にどう活かせるか考えたい」という方にAIを活用するイメージを持って頂ける研修です。

プログラム

- | | |
|--|-------------|
| ① AI/LLM/RAG/エージェントの基礎 | 13:30～15:40 |
| ② RAGを用いたAIエージェントによる製品ハザードの予測デモ | 15:40～16:40 |
| ③ 画像と言語の大規模モデルによる論理異常検知の紹介 | 16:40～17:00 |
| ④ 物理とAIの融合 - 協調設計による高機能デバイス：超高速波面センサ - | 17:00～17:20 |

研修担当：(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 電子・機械システム研究部 (喜多、朴)
森之宮センター 環境技術研究部 (北口、西崎)

開催日時

2026.2.20

金

13:30～17:20

(13:00より1階窓口にて受付開始)

会場

(地独) 大阪産業技術研究所 森之宮センター (大阪市城東区森之宮1-6-50)

受講料

一人5,300円 (関西広域連合外：一人7,000円)

定員

20名 (先着順)

申込方法

下記URL、または二次元コードよりお申込み下さい。

<https://orist.jp/morinomiya/training/readymade/2025-06.html>



締切

2026年2月10日 (火)

お問い合わせ

地方独立行政法人大阪産業技術研究所 (辻谷・尾崎)
〒536-8553 大阪市城東区森之宮1-6-50

TEL : 06-6963-8331

E-mail : event@orist.jp